

皇居奉仕団に参加して

府中市

金澤一男（大町五丁目出身）

私の所属する日本ウォーキング協会は、十月三日から四日間、皇居奉仕団にはじめて参加しました。

七十才の年齢制限に近い私は、最後の機会と思い応募し運良く選ばれました。同じ思いの選ばれた同僚二十七名と行動を共にしました。

十月三日 結鞭門から入門して奉仕団の集合する窓明館（休息所）で説明を聞き、宮内庁の職員案内で、一般参賀で天皇皇后陛下等皇族の方がお立ちになる宮殿正面東庭及び宮殿中庭を案内していただきました。普段見る事が出来ない場所を見て感激しました。その後中庭の落葉除草の清掃、天皇陛下の散策通路整備の仕事をして、二重橋の近くで記念写真を撮りました。

昼食は休所窓明館でとり、午後も同じ

仕事を行い作業は午後三時頃終了しました。各所での人数確認は厳しく行われました。

十月四日 皇太子家の住宅赤坂御所で奉仕作業です。朝から曇で、いまにも雨が降り出しそうでした。

赤坂御用地青山門より皇宮警察官の人数の確認を受けて中に入る。

春秋天皇陛下主催の園遊会が開催される場所まで案内され、宮内庁職員の方御所の中の説明を聞き、園遊会時主会場の除草清掃を行う。

昼食終了後各奉仕団は、東宮御所事務所会見の間に行き、皇太子殿下と会見する。

奉仕団の団長のみが皇太子殿下と言葉を交わしました。私は前列で皇太子殿下とは二メートル位の距離。十分足らずの

公務の間の会見でした。このあと皇太子殿下は東京湾の港と水辺のまちづくり等状況を視察に出かけられた。夕方帰宅してテレビを見たらか会見時と同じ背広であつた。

園遊会会場で記念写真を撮る。

午後五時前中と同じ作業であつた。

十月五日 再び結鞭門より入場し窓明館（休息所）に行く。本日の作業は皇居東御苑の中である。途中から雨が降り出した。皇居東御苑の歴史の説明城壁のつくり及び松の廊下、樹木の説明、旧本丸等、二の丸庭園、都道府県の木、昭和天皇陛下の親しまれた武蔵野の面影を残す森木等案内説明していただきました。

晴れ間を見て三〇分位、二の丸庭園の雑草除草を行い、午前中作業終了。

昼食のため窓明館に行く。

皇居東御苑はどなたでも入門無料で入ることは出来ます。

雨がはげしくなり、午後の作業は中止となりました。

午後二時天皇皇后陛下は車で吹上御所より到着され、奉仕団の団長にお礼を言われ、会見は終了した。

午後雨がはげしく降り出てきたが、私達ウォーキング協会の所属団体は本部のあるお茶の水駿河台まで、雨の中

オーキング。それぞれは結鞭門から半蔵門、千鳥ヶ淵、九段下、神保町、日本ウォーキング協会約6kmウォーキング。その後全国から来た人達のために午後五時よりホテル懇親会が開催され、親睦を深めました。

十月六日 朝から雨が激しく作業は中止。普段一般の見学者は入ることの出来ない西詰橋より入る。

途中思いがけずに立川の昭和記念公園に出かけられる天皇皇后陛下のお車を見送る事が出来ました。両陛下は車の窓を開けられてにこやかに手を振られていました。大変印象深いものでした。

ますます雨が振りだしてきました。

宮内庁の盆栽、賢所の神社、天皇陛下が毎年田植をされる場所等を見学しました。

全国から集まった歩く仲間達と別おしんで皇居奉仕の旅は終了しました。皇居内では撮影は禁止です。

また機会をつくり、元気で奉仕に参加したいと思っています。

